資料5

岩国市中小企業等振興審議会委員アンケート集計

問１　岩国市内中小企業の課題認識

岩国市内の中小企業が直面している主な課題として、特に重要と考えるものを５つまで

上位
１．人材の確保・育成　13 票
２．仕入れ価格の高騰　10 票
２．人件費の高騰　10 票
２．物価高騰に対する価格転嫁　10 票
その他・ご意見
・　ジェンダー格差の解消、外国人材の活用 ・　最低賃金は今後も上昇していくため、中小企業の負担を軽減するための支援は必要不可欠。

問２　今後の重点施策

将来を見据え、直近５年間で、中小企業の主体的な取組を後押しする観点から、市が特に重点的に取り組むべき施策を３つまで

上位
１．人材確保・育成支援　11 票
２．ＤＸ推進計画　７票
２．中心市街地・商店街活性化　７票
その他・ご意見
・　現在の不安定な世情では、設備投資は後回しになってしまうため、生産性の向上を後押しするためにも施策の発動は必要であり、市としても支援しやすいと考える。 ・　中心市街地、商店街、観光スポットでの集客増加（空き店舗の活用）の為の整備をどんどん進めてほしい。 ・　「人」がとどまる仕組みづくり。

問３　既存施策の評価

本市の中小企業支援施策について、総合的にどのように評価されていますか。

上位
１．概ね機能している　10 票
２．十分機能している　２票
２．一部改善が必要　２票
その他・ご意見
・　これまでの支援策を抜本的に見直し、拡充することや新たな支援策を構築し、より強力な支援策に繋がるような改革を求める。 ・　立派な施策を機能させる為にも、各事業所や一般市民にも届く情報発信を向上させてほしい。 ・　地元の中小企業がどれだけ知っているかという点においてギャップを感じる。

問４　今後強化すべき具体施策

本市が特に強化すべき具体的な取組について、ご意見をお聞かせください。

ご意見
☞　若年層の地域定着率向上を目指し、ハード面、ソフト面を含め、若年層が創業（就業）しやすい環境づくり、若年層が創業（就業）したいと思える環境づくりをより一層強化すると、さらにいいと思います。…①②④ ☞　小規模事業者を対象に新たな需要の開拓や経営革新、販路開拓等を支援。…① ☞　事業承継や創業、起業支援により事業者数の維持を図る。…①② ・　経営基盤の強化、販路拡大支援、人材の確保・育成、中小企業支援拠点の活用 …①②④ ☞　小規模事業者の競争力を維持、強化し高付加価値化や生産性向上を図るためのデジタル化やＤＸの推進に向けた支援。…①② ・　店舗改装助成～店舗に限定されているが、ニーズとして事務所や作業所などの生産性向上などに関する問い合わせも多く、事業所としての魅力を向上できるような支援対象の拡大を検討いただきたい。…② ・　取組自体は現状で十分と思っています。それよりも、施策をシンプルに手続きを簡素にして少しでも多くの企業が利用してみようと思えるようにしてほしいです。…② ・　現在、中東有事により、石油関係の商品の入荷が困難になり、仕事を受注していても仕事ができない状態が予測されます。これに対する改善は、国の支援によるものでしか、解決ができないかもしれませんが、市としてできる補助金や助成金を早急に打ち出して実行していただきたい。…②③ ・　産業育成～当会の特産物などの業者は単に後継者・売却先を探すだけでなく、担い手の発掘や育成も急務となっており、取り組む必要があると思われるが、必要に応じて情報提供などをお願いしたい。…②④ ・　ＳＤＧｓ、環境対策、ジェンダー格差を解消するための様々な啓発活動の拡大、外国人材の活用のための啓発活動、多文化理解、英語・日本語、企業文化の啓発活動。 …②④ ・　事業承継も課題だと思うが、社長のあとを継ぐ人だけでなく、社長の右腕となって実務を回せる次世代リーダーも不足している。地元企業の若手中堅向けの経営塾のようなものをつくってもらいたい。…②④ ・　これまで本市は創業支援に注力してきたが、小規模事業が中心であり、雇用創出という観点では十分な成果につながっているとは言い難い。今後は創業支援に偏重した施策から転換し、既存の地元企業の成長支援に重点を置くべきである。特に、人件費や社会保険料負担の増加により設備投資や DX 導入に対する補助・税制支援の強化が求められる。また、働きやすい環境整備への支援もあわせて推進すべきである。加えて、創業支援の在り方についても見直し、支援を担う講師や専門家は県外人材に依存するのではなく、地元の事業者や実務家を積極的に登用することで、企業間の連携や実務的な支援につなげていく必要がある。…②⑤

・　地元経済の発展につながるような広い視野での仕組みづくり、仕組みを作るための合意形成に向けたプロジェクトチームの発足及びメンバーとなり得る地元企業の次世代経営者との対話が必要。…②⑤

☞　外国人材の活用については、外国人との秩序ある共生社会の構築は切り離すことができないと思います。それらを総合的に支援する仕組みづくりがあれば、外国人材の活用が進み、岩国市にいい効果が生まれると思います。…④

・　岩国市では就職などを機にした若者の流出が課題となっている中で、人材を確保していくためには、若者と企業側のミスマッチを解消していく取組みが求められていると思われる。具体的には県や国などと連携した地域産業と教育を直結させるための取り組みである「マイスター・ハイスクール」や「ものづくりマイスター」の取り組みも有効な手段となり得るのではないでしょうか。…④

☞　数多くの様々な業種において、人材不足は今後も危惧される大変な課題・問題であるため、綿密な調査を行い、課題解決に向けた人材確保・育成支援を特に強化すべき。国や県の施策もあるが、さらに本市独自としての支援策を早急に強化しなければ手遅れになる。…④

☞　若者達の転出も課題ですが、地元に戻ろうかという人達の為にもUターン就職の推進なども人材確保に必要かと思われる。働き口、魅力的な職場を若者達が求めている。就労者の高齢化率が高く（元気に働ける場所があるのが良い）そこにいかに中途採用ででも戻ってきやすい地元企業が増える事を願う。…④

・　岩国空港と新岩国駅、インフラは整っているものの、横断的な整備ができているとは言い難く、錦帯橋、錦川清流線、岩国城の観光資源を活かした産業・企業の育成が進んでいるとも言い難い。活力ある街づくりのためには地元企業の成長も当然に必要であり、次世代経営者の意見を取り込んだ方針の決定が必要であると考える。…⑦⑧

☞　知名度の高い観光資源、広島（地方の人口集積地）から近い立地、東京から利便性が高い岩国錦帯橋空港等、一つひとつを見ると他地域より優位性があるものが多いため、それらを今以上に横断的に融合させることで、活力ある街ができるのではないかと思います。…⑧

・　米軍岩国基地、海上自衛隊岩国基地との取引拡大と基地関係者をターゲットとした店舗への各種支援。…⑧

・　新たな企業誘致、既存企業の維持存続もこれまで可能な限り最大限の対策を行っていると感じる。これまでやっていたのか、どうかについては知識不足だが、政令指定都市の広島市のベッドタウンとして、通勤費補助や土地建物の取得補助などを廿日市市や大竹市などよりもそういった補助を分厚くし、30～40 代の若い世帯人口を増やす取り組みをおこなってみるのはどうか。

問５　岩国市の産業振興の方向性・目指すべき姿

本市の中小企業振興の方向性として、どのような視点が重要と考えますか。

ご意見
（特に重要なこと） ・　経営革新、デジタル化・ＤＸの推進…①② ・　今後の産業振興においては、地元企業の持続的な成長を中心とした「地域内で循環する経済構造」の構築を目指すべきである。創業支援についても量の拡大ではなく、地元発の起業や地域に根ざした事業の創出を重視し、既存企業との連携を促進する視点が重要である。また、外部人材や県外企業への依存に偏るのではなく、地元企業・地元人材を活用することで、地域内にノウハウや仕事が蓄積される仕組みを構築する必要がある。こうした取り組みにより、雇用の維持・拡大と人材定着を実現し、人口流出の抑制につながる持続可能な地域経済の形成を目指すべきである。…①②④⑤ ・　外国人材の活用、女性が生き生きと起業できる街づくり…①④ ☞　一番は、高齢化した中小企業の事業承継の推進…② ・　事業継続力強化計画（ＢＣＰ）の作成の推進。…② ・　中小企業・小規模事業者が多くを占めており経営資源に限りがあること、また労働者一人あたりの生産性が低いことから、今後の中小企業振興を図っていくためには、DX や省力化、設備投資への対応を図っていくことが重要と考えられる。…② ・　若い働き手が先細りしているため、ＤＸ化が可能な部分を強く推進する。…② ・　中小企業の組織化とデジタル化（ＤＸ）の推進。…②⑤ ・　中小企業・商品の競争力強化支援…②③ ・　雇用対策の推進→労働力の資質と定着率向上対策。…④ ・　人材流出を防ぎ、且つ人材育成につながるような仕組み、補助制度等の検討。…④ ・　人材の確保。外国人の雇用（建設業、福祉）などの地域資源の活用。企業間の連携。…④⑤ ☞　外国人材、デジタル人材を含む多様な人材の確保支援…④ ☞　岩国の魅力のある資源（観光、立地、交通、外国人材等）どうしをうまく融合させることが、最も重要な視点だと思います。…⑧ ・　岩国市には、新幹線、空港、米軍基地、大手のコンビナートという他の地方都市にはない、交流・産業インフラがある。これらを地域経済に結び付ける方向性が必要だと思う。…⑧ ・　地域資源を有効に活用できるような新たな「打ち方」の検討。…⑧

・　近隣の自治体や本市と友好な自治体と広域的な連携が必要であるため、まずは各自治体と協議の場を持ち、しっかりと情報収集に努めることが大事なことである。また、全国各自治体の先進的な事例をより深く調査・研究し、参考にしながら、より有効な施策に繋げることが根本的な重要課題であり、本市独自の先進的で魅力的な施策の構築に努めていただきたい。…⑩

・　ソフト面よりも、インフラの整備や企業誘致に力を入れるほうが良いと考えます。あと、公共工事の拡充など。

・　岩国空港を活かした企業誘致、助成制度の創出。

【重要なこと】

・　錦帯橋周辺をはじめ、岩国駅などの様々な交通アクセスポイント周辺に新規事業が立ち上がり、賑わいの創出のための受け皿ができるような新たな展開（既存の施策の再構築）をしていくことが今後の岩国市の発展に重要である。…①

☞　事業承継の重要性・M＆Aのメリットなどに積極的な発信。…②

・　やましろ地域について：これからは既存の職種だけで生き残ることが難しい。人を相手に商売している方が多くその人が減り、地方へ流出している。次の手を考え動くことが重要である。…②

・　中小企業支援拠点の充実…②

☞　職種によって様々な問題があると思うので、一概には言えないが中小企業の事業主からの生きた声をどんどん拾い上げてほしい。…②

・　将来にわたって中小企業等の振興を図っていくためには、中小企業経営の中にウェルビーイングな視点を加えていくことが必要。労働者の幸福度が上がることを通じて、生産性向上による競争力の強化や離職率低下による安定的な人材の確保などの効果が見込まれる。…②④

・　本市の産業施策においては、外部からの導入に頼るのではなく、地域内の企業や人材を活かしながら成長していく視点が特に重要である。特に、支援を担う人材についても地元主体へと転換することで、単なる一時的な支援にとどまらず、企業間の関係性構築や継続的な連携へと発展させることができる。これにより、人材・ノウハウ・仕事が地域内で循環する基盤が強化され、地域全体の活性化につながることが重要である。

…②⑤

・　若者の流出が問題。若い人（世代）に選ばれるには中小企業を魅力的な就職先として選んでくれる必要がある。そのために企業体質の改善が必要でそこをバックアップする体制。…④

・　観光資源と中小企業の連携開発、米国との関係の活用、広島と山口の産業結節点としての位置付け、ユネスコ文化遺産の活用。…⑤⑦⑧

・　岩国市内への滞在時間が長くなるような仕組・受け皿の創出・整備。…⑦

・　基地関連取引の地元企業への優先発注に向けた取り組み。…⑧

・　企業誘致の支援、協力。

問６　その他

その他・ご意見
・　岩国市の経済発展に向けた中小企業の振興に係る様々な支援策を構築することは大事なことであるが、近年からの物価高騰に加え、中東情勢の悪化によるダメージがこれから押し寄せてくると考えられるため、将来の見通しが立たないことから、現状の課題に見合う救済のための早急な支援策を打ち出してほしい。…②③ ・　中小企業にとって最もありがたいのは補助金よりも仕事の売上。市が地元の先進的なサービスや製品を購入・利用することは企業にとって最大のバックアップになる。…② ・　本市の産業施策においては、外部からの導入に頼るのではなく、地域内の企業や人材を活かしながら成長していく視点が必要である。特に、支援を担う人材についても地元主体へと転換することで、単なる一時的な支援にとどまらず、企業間の関係性構築や継続的な連携へと発展させることができる。これにより、人材・ノウハウ・仕事が地域内で循環する基盤が強化され、地域全体の活性化につながることを期待する。…②⑤ ☞　岩国の中小企業の知名度を上げ、大学・高校の人材にアピールする広報活動の強化。…④ ☞　人口減少問題は少子化に伴い仕方ないが、子育て世代や若者達が娯楽を求めて市外へ出向いている（高校・大学進学も含め）。若者達が楽しめる場所を作ってほしい。観光客に素通りをさせない為にも錦帯橋周辺をどんどん活性化していってほしい。空き店舗を有効に！…⑥⑦ ・　日中の経済活動（購買など）は、店舗数と種類で広島市に流れてしまうが、ナイトタイム経済は地元でお金を回すことが可能なため、夜営業の飲食店、アミューズメント関係の店舗も特別地区などを設け、拡大する方向性を考えるのもいいのではないか。…⑦ ・　公共施設、特に観光地周辺におけるトイレ、イス、ごみ箱の設置は、これからのイベント（2026 年秋のＮＨＫ朝の連続テレビ小説、ＤＣキャンペーン）を見据えた対応が必要。…⑦ ・　岩国駅周辺の再開発問題については、早急な進展が求められる。